

# インフルエンザの発生状況(富山県)

【第 15 週 ( 2026/4/6~4/12 ) 感染症発生動向調査速報値 ( 2026/4/15 時点)】

定点医療機関※新規患者報告数： **146** 人、定点医療機関当たり **3.11** 人

※急性呼吸器感染症定点 (旧インフルエンザ/COVID-19定点、小児科28定点、内科19定点)

図1. 患者報告数の推移(富山県)

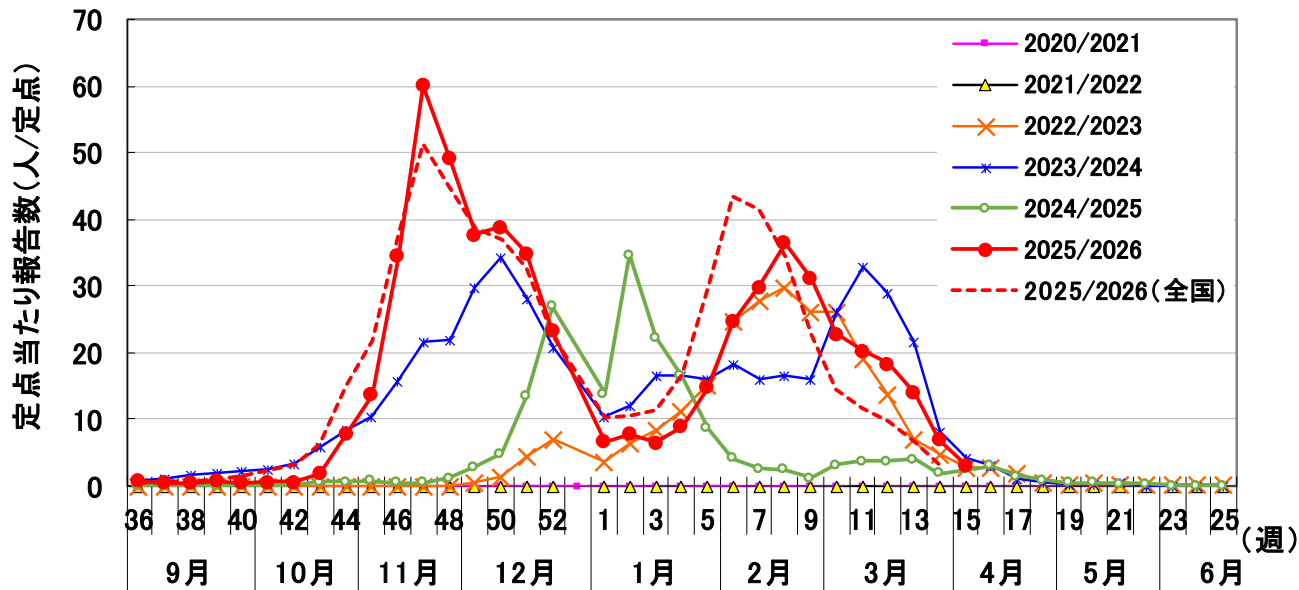
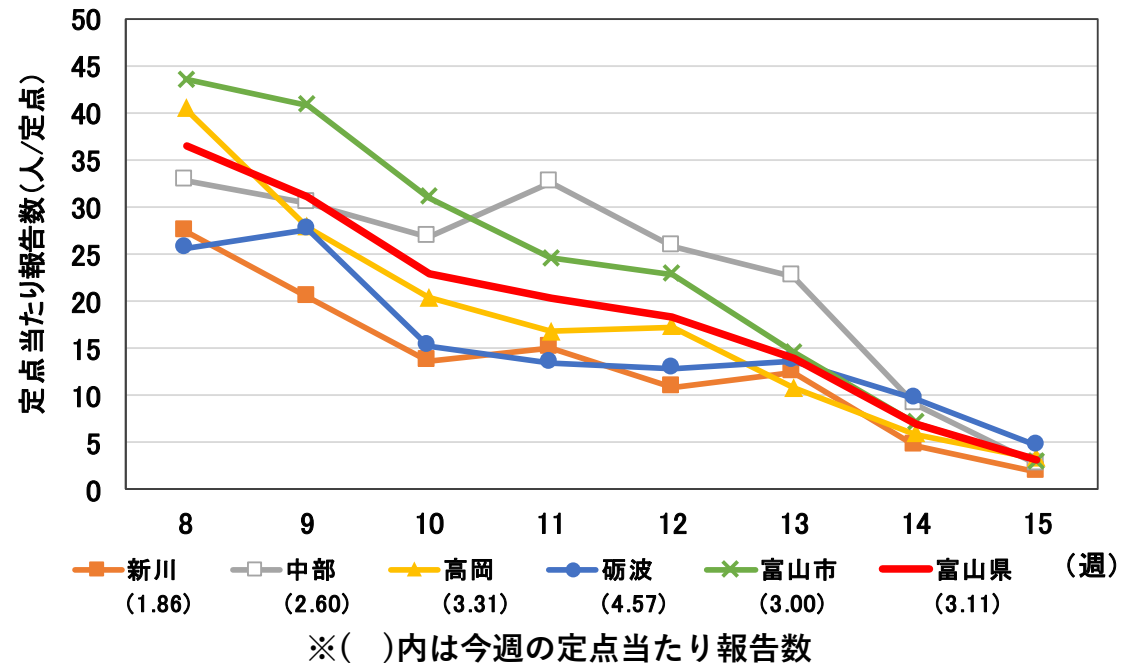


図2. 厚生センター・保健所管内別患者報告数の推移



- 富山県の患者報告数は今週3.11人/定点となり、先週 (6.98人/定点) から減少した (図1)。
- 厚生センター・保健所管内別に見ると、すべての管内で先週から減少した (図2)。

### 図3. 年齢階級別インフルエンザ報告数の推移（富山県）

図3-1. <20歳

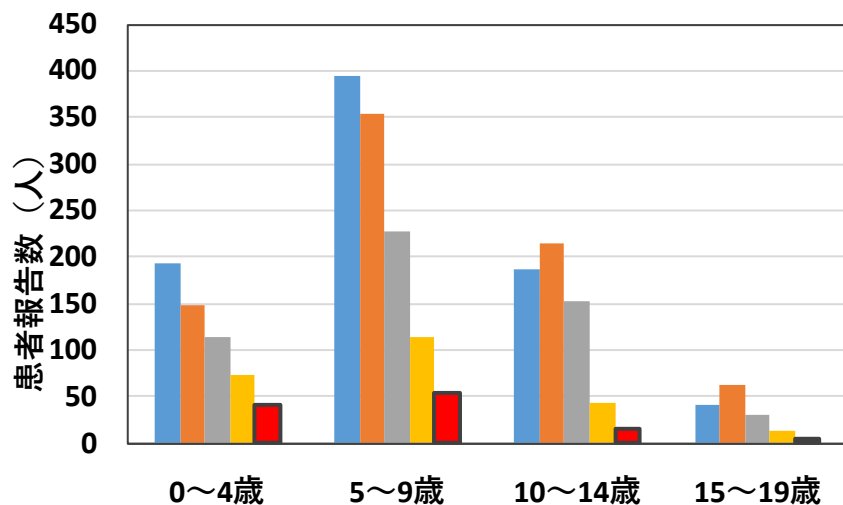
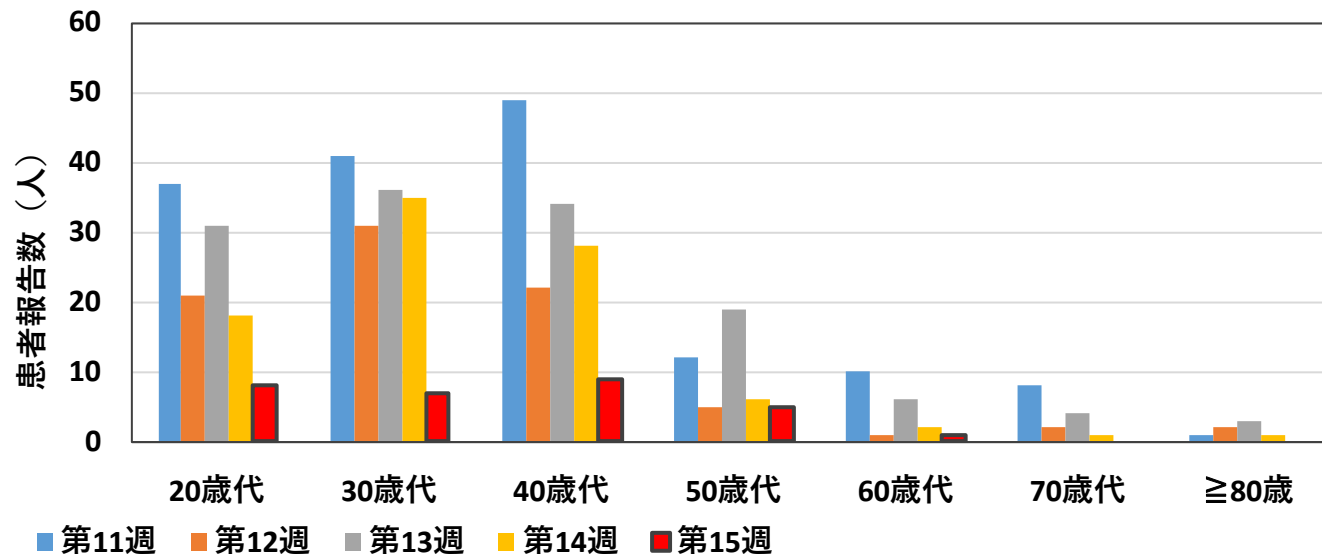


図3-2. ≥20歳



- すべての年代で先週から減少した。

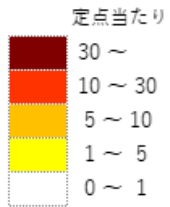
図4. 都道府県別インフルエンザ報告状況(第14週)

図5. インフルエンザ入院サーベイランス

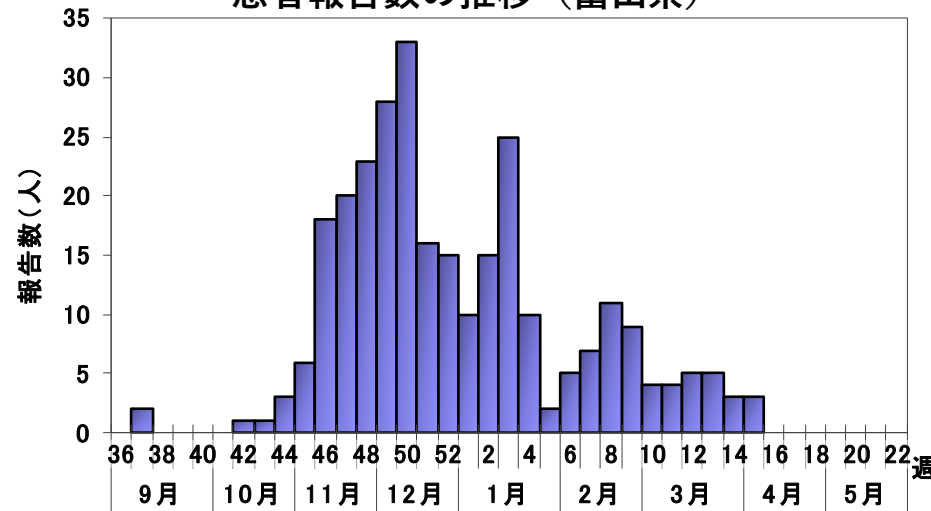
図6. インフルエンザ入院サーベイランス

インフルエンザ 第14週 (3/30- 4/05)

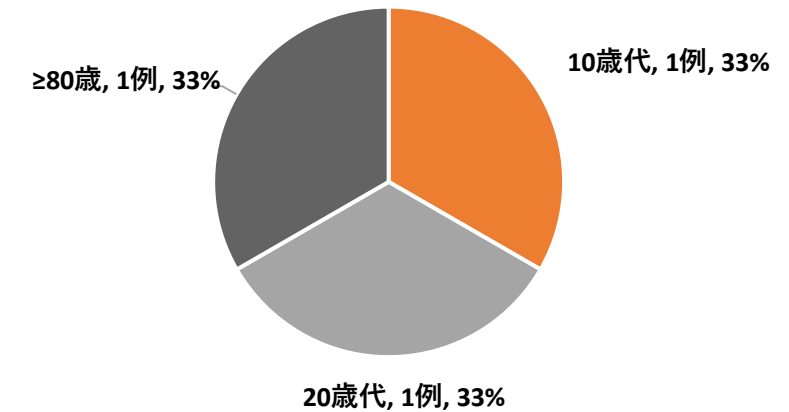
全国：3.21人/定点



患者報告数の推移 (富山県)



年代分布 (第15週、3例)



- 全国では第14週に3.21人/定点となり、第13週 (6.46) から減少した。都道府県別では、全ての都道府県で警報レベルの終息基準である10.0人/定点を下回った (図4)。
- 県内5か所の基幹定点医療機関を対象に実施するインフルエンザ入院サーベイランスでは、今週3例の報告があり、先週 (3例) と同数であった (図5)。
- 入院患者の年代は、10歳代、20歳代、80歳以上が各1例であった (図6)。
- 第15週はインフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の報告はなかった ([富山県インフルエンザ関連情報](#))。
- 県内の患者報告数は第8週をピークに減少が継続している。B型の検出割合は91.8% (第14週89.3%) と依然多くを占めていた ([富山県感染症発生動向速報2026年第15週](#))。減少が継続しているものの、依然として流行は継続しており、引き続き発生動向を注視したい。